

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

## [募集活動] : 学生募集と定員確保

実施計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>1. 高大連携事業を柱に据えた学生募集 【中期計画最終年度(平成33年度)における目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆5校以上の高校と包括連携協定を締結する。</li> </ul> <p>(平成29年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆1校以上の高校と包括連携協定を締結する</li> <li>◆大学体験プログラムは昨年度(2校)以上の参加を目指す。</li> <li>◆出張講義は昨年度(4校)以上の実施を目指す。</li> </ul>	12		学生募集 委員長	
<p>2. Webページを全面リニューアル(スマートフォンにも対応) 【中期計画最終年度(平成33年度)における目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆全面リニューアルを行い、毎年度、受験生のページは、在学生や卒業生の声を掲載して、本学の特色を具体的に分かりやすく掲載していく。</li> </ul>	12		大学事務 局長	



# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

## [募集活動] : 学生募集と定員確保

実施計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>(3) 新たな高等教育機関等への改組転換の検討について</p> <p>・専門職大学等に関する学校教育法、設置基準及び省令等により詳細が規定されれば検討し、そのニーズに合えば改組に取り組む。</p> <p>(平成29年度)</p> <p>◆上記(2)と併せて検討する。</p>	13		理 事 長 学 長	
<p>5. その他</p> <p>(1) 部活動と学生募集への支援について</p> <p>(平成29年度)</p> <p>◆強化部の学生を獲得するため、適正な奨学金を給付する。</p>	13		理 事 長 学 長	
<p>(2) 外国人留学生対策として本学への入学を希望する志願者への対応について</p> <p>(平成29年度)</p> <p>◆上記4.(2)(3)と併せて検討する。</p>			理 事 長 学 長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

## [募集活動] : 学生募集と定員確保

実施計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
(3) 適正な奨学金給付と学生生徒等納付金のあり方について (平成29年度) ◆平成28年度の奨学金の給付状況等、他大学の学生納付金、奨学金の状況等を精査し、平成30年度の奨学金給付内容、学生生徒納付金額を決定する。	13 } 14		理 事 長 学 長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

## [教育活動] : 教育の質の向上と授業の改善

実施計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
1. 収容定員（4年後 学部400人）に合わせた教育課程の再編 (1) 情報ネットワーク学科の高一種（情報）免許取り下げの検討について (平成29年度) ◆7月までに検討して方針を決定する。	15		学 長	
(2) 教職再課程認定申請（平成30年3月末） (平成29年度) ◆7月までに検討して方針を決定する。	15		学 長	
(3) 大学の規模に適合した教育課程のあり方について (平成29年度) ◆カリキュラム検討プロジェクトを設置し収容定員に適合した教育課程を平成30年入学者から適用できるよう検討する。	15		学 長 学 部 長	

## 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

### [教育活動] : 教育の質の向上と授業の改善

実施計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
2. 3つのポリシーの策定・公表 (平成29年度) ◆「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラムポリシー)及び「入学者受入れの方針」(アドミッションポリシー)の策定及び運用に関するガイドラインに基づき、改訂案を策定し、公表する。	16		学 長	
3. 厳格な成績評価と単位認定 (GPAを学修成果の判定に活用する。) (平成29年度) ◆履修規程第8条に基づいてGPAを用いた進級指導および退学勧告等を実施する。	16		教務部長 学生部長	
4. 教育方法の改善 (シラバスの形式変更) (平成29年度) ◆「授業を通して修得できる力」「アクティブラーニング」「ポートフォリオを活用した学習の確認」などの項目を新たに設定する。	16		教務部長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

## [教育活動] : 教育の質の向上と授業の改善

実施計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
5. 入学前教育 (平成29年度) ◆新入生合宿は、学生委員会の合宿部会教員が中心となりPDCAサイクルに則り実施する。	16		教務部長 学生部長	
6. キャリア教育 (平成29年度) ◆カリキュラム検討プロジェクトにおいてキャリア教育科目の再編を含めて検討する。	16		学部長	
7. FD・SD活動の推進(平成29年度よりSDの義務化を含む) (平成29年度) ◆充実した内容になるようにPDCAサイクルに則り実施する。	16 17		FD委員長 SD委員長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

## [教育活動] : 教育の質の向上と授業の改善

実施計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>8. 学長裁量経費による教育改革事業の促進 (平成29年度)</p> <p>◆資格取得の促進、IT人材育成に係る内容については積極的に支援を行う。 例えば、ITパスポートやシスコシステム社のCCNA、CCNP等。</p>	17		学 長	
<p>9. 大学院による税理士試験の一部免除について (平成29年度)</p> <p>◆現体制を維持し、該当ゼミの学生については、全員税理士試験の一部免除が認められるよう指導する。</p>	17		大 学 院 研 究 科 長	
<p>10. 博多駅前サテライトキャンパスの教育施設の活用計画について (平成29年度)</p> <p>◆学部学生に対する一部授業の利便性を図る。</p>	17		学 長 学 部 長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

## [研究活動] : 研究力の強化と外部資金の獲得

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
1. 科学研究費補助金申請義務 (満65歳未満の全教員に義務化) (平成29年度) ◆より多くの採択を目指す。	18		学 長	
2. 民間資金導入促進 (平成29年度) ◆所属学会での発表・学会誌への投稿を促し 民間大手企業や学界団体が設置している各 種の研究支援のための助成基金の獲得を目 指す。	18		学 長	

## 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

[学生支援] : 学生の支援と学生満足度

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
1. 学修ポートフォリオの導入と活用（平成28年度） （平成29年度） ◆ポートフォリオを活用した学修支援や生活指導を推進する。	19		教務部長 学生部長	
2. 学生相談窓口の充実（中途退学者防止のための支援） （平成29年度） ◆臨床心理士を専門とする教員を配置し、学生のメンタルヘルスケアを実施する。	19		学生部長	
3. 学生実態調査の実施 （平成29年度） ◆後期のオリエンテーション時に1年生と3年生を対象とした学生実態調査を実施する。	19		教務部長 学生部長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

[学生支援] : 学生の支援と学生満足度

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>4. 教育環境整備</p> <p>(1) 第2グラウンド(仮称)の今後の利用計画について (平成29年度)</p> <p>◆活用方法について検討する。 例えば、無人飛行体(ドローン等)を制御するための演習や部活動への活用等。</p>	19		学 長	
<p>(2) 校舎施設の整備について (平成29年度)</p> <p>◆屋上防水工事を施工する。</p> <p>◆年次計画により、トイレの洋式化を検討する。</p> <p>◆空調設備をGHPから、省エネとなるEHPへの変更を検討する。</p>	19 20		庶務課長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

[社会貢献] : 大学資源の活用と社会貢献

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>1. 生涯学習機会の提供 (平成29年度)</p> <p>◆地域にある初等、中等教育機関や市民へのアプローチとして、「公開講座」(パソコン講座、語学講座、経営セミナーなど)を実施する。</p>	21		生涯学習センター長	
<p>2. 附属図書館の開放と学生駐車場の貸し出し (平成29年度)</p> <p>◆一般の方の図書館利用、隣接のアスレチック公園利用者及び年始の太宰府天満宮への学生駐車場貸出を行う。</p>	21		図書館長 庶務課長	
<p>3. 地域情報センター及び平田教授による 高校不在の離島における地域社会の変容 とその課題研究 (平成29年度)</p> <p>◆地域情報センター独自の事業「甌島プロジェクト」として実施する。</p>	21		地域情報センター長	

## 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

[社会貢献] : 大学資源の活用と社会貢献

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>4. 太宰府キャンパスネットワーク会議 (平成10年～) (平成29年度)</p> <p>◆市内小学校のパソコンクラブへの学生派遣、合同の公開講座案内を作成して市民に配布、キャンパスフェスタの実施(加盟大学合同の学園祭)等を行う。</p>	22		大学事務局 局長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

[就職支援] : 就職・進路支援の強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等 【理事会等確認日】 平成29年7月4日
<p>1. 就職支援とキャリア教育の充実 (平成29年度)</p> <p>◆福岡県中小企業家同友会との連携を強化するため包括連携協定を締結する。キャリア教育科目で同友会の経営者に講師を依頼し、アクティブラーニング形式の授業を実施することで教育効果を高める。</p> <p>◆福岡県中小企業家同友会及び九州北部税理士会と連携し、インターンシップを推進する。</p>	23		就職対策 委員長 就職課長	
<p>2. 資格取得支援 (平成29年度)</p> <p>◆簿記検定合格、販売士検定合格、FP検定合格、基本情報技術者等取得のための特別対策講座を実施する。また、取得者への表彰を行う。</p>	23		就職対策 委員長 就職課長 教務委員長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

[経営改善]：財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>経営と財務内容の改善等</p> <p>1. 新たな高等教育機関（専門職大学等）の創設について (平成29年度) ◆詳細がわかり次第検討する。</p> <p>2. 外部資金、寄付金その他の自己収入の確保 (平成29年度) ・科学研究費補助金等の競争的資金を獲得する。 ◆より多くの採択を目指す。</p> <p>◆公募内容を調査・分析し積極的な確保を図る。 ・寄付金（民間企業等へのアプローチ） ◆受け入れを検討する。 ・遊休資産の処分 ◆検討する。</p>	<p>24</p> <p>24</p>		<p>理事長 学 長</p> <p>学 長</p>	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

〔経営改善〕：財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>3. 経費の抑制</p> <p>(1) 人件費の削減</p> <p>【中期計画最終年度（平成33年度）における目標】</p> <p>最終年度（平成33年度）における人件費率を67.9%を目標とする。</p> <p>対28年度比△16.6%を目標とする。</p> <p>（平成29年度）</p> <p>◆平成24年度からの削減を引続き行う。併せて常勤役員の給与等の減給を行う。</p>	24		理事長 学 長	
<p>(2) 人件費以外の経費の削減</p> <p>【中期計画最終年度（平成33年度）における目標】</p> <p>① 奨学費</p> <p>最終年度（平成33年度）における奨学費比率を大学全体で5%以下とする。</p> <p>（平成29年度）</p> <p>◆入学生の奨学金の抑制を行い、奨学費比率を下げる。</p>	24 } 25		理事長 学 長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

〔経営改善〕：財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>【中期計画最終年度（平成33年度）における目標】</p> <p>②管理経費 管理経費を平成28年度比7%の削減を行う。</p> <p style="text-align: center;">（平成29年度）</p> <p>◆光熱水費等の節減に努め、経費削減を行い平成28年度比7%を目指す。</p>	25			
<p>4. 財務基盤の安定化</p> <p>【中期計画最終年度（平成33年度）における目標】</p> <p>◆最終年度（平成33年度）での基本金組入前収支差額の黒字化を目標とする。</p> <p style="text-align: center;">（平成29年度）</p> <p>◆人件費、奨学費、管理経費等の削減を行い、赤字の減少を目指す。</p>	25		理事長 学 長	
<p>5. 資金の運用管理</p> <p>資産運用を検討する。</p>	25		理事長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

[経営改善] : 財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>6. 予算の編成</p> <p>各事業に優先順位を付け個別事業を予算化する。</p> <p>(平成29年度)</p> <p>◆各事業に優先順位を付け予算化を行う。</p>	25		理 事 長	
<p>7. 短期借入金・長期借入金</p> <p>現時点で予定はない。</p>	25		理 事 長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

〔経営改善〕：財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
組織ガバナンスの強化等について				
1. 組織運営				
(1) 管理運営組織の在り方 (平成29年度) ◆ 透明性への検討	25		理事長	
(2) 収容定員の変更 (平成29年度～平成33年度) ◆ 再掲2P	25		理事長	
(3) 人事と業務の推進 (平成29年度) ◆ 雇用形態の多様化とアウトソーシング	25		理事長	
(4) 教職員の資質向上 (平成29年度) ◆ 内外の研修会への参加	25 26		理事長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

〔経営改善〕：財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>2. 組織の再編</p> <p>【中期計画最終年度（平成33年度）における目標】</p> <p>◆法人の規模に応じた事務体制の見直し</p> <p>（平成29年度）</p> <p>◆総務部、経理部の2部門に再編</p> <p>自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供について</p>	26		理 事 長	
<p>1. 評価の充実</p> <p>（平成29年度）</p> <p>◆自己点検評価、外部評価等の評価結果を教育研究や業務改善等に活用する。</p> <p>◆大学において、平成29年度に認証評価を受審し、評価結果を教育研究の質の向上及び業務改善等に活用する。</p>	26		学 長	

## 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成29年度～33年度

[経営改善] : 財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>2. 情報公開や情報発信等の推進 (平成29年度)</p> <p>◆情報公開の推進とWebページの充実</p> <p>財務情報の公開においては、ステークホルダーのみならず、一般の方にもわかりやすいように勘定科目の説明や財務比率等を工夫し改善する。</p>	26		理事長 学 長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

〔経営改善〕：財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
その他の事業運営について				
1. 施設・設備の整備・活用等 (平成29年度) ◆施設マネジメントとキャンパス環境の整備	26		理事長 学 長	
2. 安全管理 (1)安全衛生管理 ◆労働安全衛生法等を踏まえ、教職員及び学生等に対する安全衛生の管理体制を充実 ◆教職員及び学生等のメンタルヘルスを含む包括的な健康支援を推進する。	26		理事長 学 長	
(2)安全確保 ◆防災及び災害時の危機管理体制を整備と、定期的な防災訓練	26		理事長 学 長	

# 学校法人麻生教育学園中期計画実施管理表 平成 29 年度～33 年度

[経営改善] : 財政基盤の安定化と組織ガバナンスの強化

実施目標・計画	頁	具体的な取組内容と実績・成果 (数値データを含む。)	担当部署 ・ 責任者	自己評価及び改善策等
<p>3. 法令遵守等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆コンプライアンスと情報セキュリティの意識</li> <li>◆規程等の運用実態を検証</li> <li>◆内部監査機能等の充実</li> </ul>	26		理事長 学長	